

A=達成した
 B=達成しているが改善余地あり
 C=達成していない
 D=取り組んでいない

「議会基本条例の検証作業に伴う平成27・28年度柴田町議会行動計画」の取り組み結果

改革項目	評価	取組内容
1. 情報公開のさらなる充実		
インターネットでの議会中継の実施準備	A	議会運営委員会において配信方式を youtube 等の動画配信サイトを活用する方法と決定。平成 29 年度 6 月会議から運用を開始する予定で、当初予算要求済み。
ホームページでの議会関係行事日程の公開	A	平成 28 年度 4 月より google カレンダーを利用した行事日程の公開を開始した。
会議録公開の範囲拡大	D	現在において未着手であり、次年度以降に再度検討する。
2. 多様な町民意見を把握し政策形成へ反映するための手法の検討		
議会懇談会の参加者を増やす方策の検討	B	一般懇談会については、参加者を増やす方策としてテーマを「子育て・子育て」 「子育て・子育て」として実施。実施に際しては各小中学校の PTA への呼びかけや、日中と夜間の 2 つの時間帯での開催などの工夫をした。団体懇談会についてはワールド・カフェ形式の懇談方式を取り入れ、柴田高校生との懇談を実施した。
議会懇談会で寄せられた意見を政策へ反映する制度設計	C	従来どおり、報告書をまとめ、町長へ申し入れ事項を提出した。政策へ反映させる手法については、委員会活動への反映などさらなる工夫が必要である。
傍聴席への意見箱の設置	B	平成 28 年度 4 月会議より、意見箱を設置し傍聴者アンケートを実施。2 月会議までに 7 件の意見があった。寄せられた意見を議会運営に生かす工夫が必要。
3. 自由討議の試行		
平成 28 年度中の試行的な実施と柴田町議会自由討議実施要綱の再整備	D	未実施。次年度以降に先行事例研究も含め、実施する。

4. 委員会活動の充実		
各常任委員会毎の活動目標の設定と2年間の委員会活動を総括した報告書の作成	B	平成28年度より総務、文教厚生、産業建設の各常任委員会で活動目標を設定。年度末に委員会活動報告書を作成した。
5. 議会環境の整備		
議会図書室の蔵書スペースの整理と図書の充実化	B	蔵書スペースを整理し、図書を分類した。また、平成27年度74冊、28年度67冊の新規図書を増やした。依然蔵書スペースが足りない状況であり、一部図書を閉架するなどの検討が必要。
図書室内パソコンの更新	A	平成28年度に更新を実施した。
委員会室の机の更新	A	平成28年度に更新を実施した。
6. 議決事件の拡大		
基本計画等の重要な計画を議決案件に加えるかの検討	C	議会運営委員会において、柴田町総合計画の基本構想、基本計画の策定について新たに議決案件とすることを決定。現在執行部と調整中。
7. 議会基本条例逐条解説の作成		
議会基本条例逐条解説の作成	A	議会運営委員会において内容を協議し作成した。完成後、全議員へ配布及びホームページで一般公開した。
全議員を対象とした研修会の開催	C	議員全員協議会において逐条解説を配布したが、研修会は未実施。平成29年度は改選期に当たるため、あらためて研修会を開催する必要あり。